



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月4日

上場会社名 日本コークス工業株式会社
コード番号 3315 URL <https://www.n-coke.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 弘明

問合せ先責任者 (役職名) 人事・総務部長 (氏名) 奥苑 隆幸

TEL 03-5560-1311

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	42,230	90.2	672		1,725		1,169	
2022年3月期第1四半期	22,207	9.9	2,761		2,652		1,733	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,209百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 1,688百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	4.02	
2022年3月期第1四半期	5.96	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	145,319	54,096	37.2
2022年3月期	128,767	57,343	44.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 54,096百万円 2022年3月期 57,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		7.00	7.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年3月期の配当については未定です。配当予想額の開示が可能となった時点で、速やかに開示する予定です。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	102,000	110.2	1,300		2,500		1,900		6.53
通期	185,000	32.6	2,400	410.5	900		0		0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2022年8月4日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」および「2023年3月期第1四半期決算短信 補足説明資料」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	302,349,449 株	2022年3月期	302,349,449 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	11,322,183 株	2022年3月期	11,321,741 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	291,027,533 株	2022年3月期1Q	291,028,651 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大やウクライナ情勢の長期化などが懸念される中で、原材料価格の上昇や海外経済の下振れリスクなどがあり、その動向に十分注意する必要がある中で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの業績は、主力のコークス事業において、前年同期に比べ原料炭市況の上昇や為替変動などがあり、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比200億2千3百万円増加の422億3千万円となりました。利益面では、原料炭市況の急騰により、利幅の減少が発生し、その後の市況急落に伴う棚卸資産の期末評価減によって、連結営業損益は、6億7千2百万円の営業損失（前年同期は27億6千1百万円の営業利益）となったほか、連結経常損益は、17億2千5百万円の経常損失（前年同期は26億5千2百万円の経常利益）となりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純損益は11億6千9百万円の純損失（前年同期は17億3千3百万円の純利益）となりました。

(セグメントの概況)

コークス事業につきましては、前述の理由などにより、売上高は、前年同期比161億5千万円増加の307億6千6百万円、営業損益は、11億8千万円の営業損失（前年同期は23億9千4百万円の営業利益）となりました。

燃料・資源リサイクル事業につきましては、売上高は、前年同期比34億4千7百万円増加の89億9千7百万円、営業利益は、前年同期比5千1百万円減少の5億9千万円となりました。

総合エンジニアリング事業につきましては、売上高は、前年同期比3億5千6百万円増加の16億5千4百万円、営業利益は、前年同期比1億4千1百万円増加の2億5千2百万円となりました。

その他につきましては、売上高は、前年同期比6千8百万円増加の8億1千2百万円、営業利益は、前年同期比7千8百万円増加の8千4百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、1,453億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ165億5千2百万円増加となりました。増減の主なものは、商品及び製品の増加108億3千3百万円、原材料及び貯蔵品の増加88億9千8百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少50億3千3百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、912億2千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ197億9千9百万円増加となりました。増減の主なものは、支払手形及び買掛金の増加134億4千7百万円、短期借入金の増加82億3千4百万円、未払法人税等の減少28億7千6百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ、32億4千7百万円減少の540億9千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期第2四半期（累計）および2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、本日（2022年8月4日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」および「2023年3月期第1四半期決算短信 補足説明資料」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,023	5,273
受取手形、売掛金及び契約資産	19,706	14,672
商品及び製品	13,156	23,990
仕掛品	1,598	1,783
原材料及び貯蔵品	20,504	29,403
その他	1,952	2,522
貸倒引当金	△41	△37
流動資産合計	61,900	77,608
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,948	23,206
減価償却累計額	△15,378	△15,458
建物及び構築物(純額)	7,569	7,748
機械装置及び運搬具	95,546	96,153
減価償却累計額	△76,725	△77,653
機械装置及び運搬具(純額)	18,820	18,499
土地	34,298	34,265
建設仮勘定	209	683
その他	1,991	1,993
減価償却累計額	△1,382	△1,418
その他(純額)	608	575
有形固定資産合計	61,507	61,772
無形固定資産		
その他	439	424
無形固定資産合計	439	424
投資その他の資産		
投資有価証券	870	830
繰延税金資産	2,976	3,623
その他	1,083	1,070
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	4,919	5,514
固定資産合計	66,867	67,711
資産合計	128,767	145,319

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,878	43,325
短期借入金	14,094	22,329
未払法人税等	3,027	150
賞与引当金	900	646
関係会社整理損失引当金	344	341
受注損失引当金	215	437
その他	6,566	7,265
流動負債合計	55,028	74,497
固定負債		
長期借入金	9,099	9,408
退職給付に係る負債	3,083	3,110
役員退職慰労引当金	53	53
環境対策引当金	3,331	3,331
関係会社整理損失引当金	41	42
その他	786	780
固定負債合計	16,395	16,725
負債合計	71,423	91,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	1,750	1,750
利益剰余金	49,765	46,558
自己株式	△1,209	△1,209
株主資本合計	57,306	54,099
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	188	142
退職給付に係る調整累計額	△150	△144
その他の包括利益累計額合計	37	△2
純資産合計	57,343	54,096
負債純資産合計	128,767	145,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	22,207	42,230
売上原価	18,079	41,005
売上総利益	4,127	1,225
販売費及び一般管理費		
積揚地諸掛	268	718
その他	1,097	1,179
販売費及び一般管理費	1,365	1,897
営業利益又は営業損失(△)	2,761	△672
営業外収益		
受取配当金	5	12
その他	42	26
営業外収益合計	48	39
営業外費用		
為替差損	—	823
支払利息	56	57
環境対策引当金繰入額	52	53
その他	48	157
営業外費用合計	157	1,092
経常利益又は経常損失(△)	2,652	△1,725
特別利益		
固定資産売却益	33	105
特別利益合計	33	105
特別損失		
固定資産除却損	136	91
その他	0	5
特別損失合計	136	96
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	2,548	△1,717
法人税、住民税及び事業税	684	98
法人税等調整額	131	△645
法人税等合計	815	△547
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,733	△1,169
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	1,733	△1,169

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,733	△1,169
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50	△45
退職給付に係る調整額	5	6
その他の包括利益合計	△44	△39
四半期包括利益	1,688	△1,209
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,688	△1,209
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当第1四半期連結会計期間において、当社北九州事業所のコークス炉設備の更新投資を決定しており、これに伴い、利用不能となる固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べ、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ51百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料・資源リ サイクル事業	総合エンジニ アリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	14,615	5,550	1,297	21,464	743	22,207	—	22,207
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	2	311	313	82	396	△396	—
計	14,615	5,552	1,609	21,777	826	22,604	△396	22,207
セグメント利益	2,394	642	111	3,148	5	3,154	△392	2,761

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでいる。
2. セグメント利益の調整額△392百万円は、セグメント間取引消去5百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△397百万円である。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料・資源リ サイクル事業	総合エンジニ アリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	30,766	8,997	1,654	41,418	812	42,230	—	42,230
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	4	742	746	74	820	△820	—
計	30,766	9,001	2,397	42,164	886	43,051	△820	42,230
セグメント利益又は 損失(△)	△1,180	590	252	△337	84	△253	△418	△672

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでいる。
2. セグメント利益又は損失の調整額△418百万円は、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△419百万円である。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っている。